

出前講座報告書

実施日時	2021年2月24日 10:30~11:30	主催者名	コープあおもり弘前地域
講師名	村上昌	会場名	コープあおもり和徳店 2F
テーマ	嫌がる子どもに薬を飲ませる方法		
参加人数	17人	報告者	鈴木健仁、村上昌

《質問された内容など》

【講座内容】

○薬の飲ませ方の基本

・1日3回5~6時間間隔、1日2回8時間間隔。新生児~乳児 難易度★ 本能的になんでも飲み込もうとするためそれほど難しくない。1歳前後から3歳 難易度★★★ 味覚の発達等で徐々に服薬を嫌がる。4歳以上 難易度★★ 大人の話が理解できる、薬をのむことを説得できる。

○粉薬を嫌がって飲ませにくい時は

・水に溶いて、スポイト、哺乳瓶。飲み残しを防ぐため水は少量。数滴で団子状にして、上あご・頬の内側につける。嫌がる時は、好きな食べ物に混ぜる。(ミルク、おかゆ、うどん等主食はNG→嫌いになる恐れ)

○シロップを嫌がる場合

・お茶やジュース、水で薄める(炭酸、スポーツドリンク、果汁の多いジュースはNG)

○混ぜてはいけないもの → ・マクロライド系抗生物質はコーティングが剥がれると苦くなる。スポーツドリンク、フルーツジュース、ヨーグルトは混ぜると苦くなる。混ぜてもいいもの → ココア、練乳、アイス等。

○飲み終わったら、残っていると苦くなる事があるので、水を飲ませる。不十分な時、チョコやアイス等。

○注意して欲しいこと

・時間経過で味の変化、効き目が弱くなる事がある為、飲む直前に溶かす。高温・多湿・直射日光を避けて保管。粉薬の色・匂いの変化、固まっている時はNG。同じ症状だからといって、薬をもらうのは厳禁。

○薬を飲めたらほめてあげる。頑張りすぎない。

【質問内容、感想等】

○アレルギーあるが擦り傷にOTCの薬はOK? → 大丈夫

○子どもに熱があった時、風邪症状がなくても薬は飲んだ方が良い? → 治っていればやめても大丈夫。飲み切っても大丈夫な量が出ている。

○薬の保管期間は? → 保管状態、薬にもよるが、3ヶ月程度。

《気づいたことや今後の教訓など》

